

## 目標達成計画

作成日:平成27年5月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員が携帯している名札の中の理念の用紙は、新年度を迎えるにあたり作り直す事で気持ちも新たに業務につくことができると思われる	理念を見直す機会を持つ	・毎月のカンファレンスや日々の業務の中で理念について話し合い	12ヶ月
2	33	今後も入居者にとって最良の時間を過ごせるホームとしての取り組みに期待したい	入居者・家族の意向に出来るだけ沿えるよう、職員間の意識・理解を深める	・看取り支援についての研修を行なう ・今後の方向性について、随時家族と話し合い家族の意向を聴く 看取り希望の家族に対しては、かかりつけ医との連携も含め体制を作れるように努力する	12ヶ月
3	35	今後もまずは火を出さないことを前提に、入居者の安全管理に尽力頂きたい	防災対策に沿って確認しながら安全対策を図っていく	・日頃から危険な場所に物を置かず火元が出ないように注意して業務を行なう ・消火活動をスムーズに出来るよう、入居者を安全に誘導できるよう訓練を行なう	12ヶ月
4	45	今後季節湯を支援する際は啓発ポスターを掲示することで、入居者の楽しみや訪問した家族との会話にも繋がると思われる。取り組みに期待したい。	ホームの行事に対して入居者や家族の関心が高まる	・イベント時は玄関やホーム内にもポスターの掲示を行なう ・前もって分かっている行事は面会時や月1回の手紙などで家族へ知らせる	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。